



くまもとの家庭教育

文責：社会教育課
課長 福永 公彦

(「親の学び」オンデマンド講座キャラクター)

○ 広げよう 家庭教育支援の輪

1 はじめに

この広報誌では、家庭教育を支援する様々な活動の様子や、有益な事例を紹介していきます。こうした取り組みが広がることで、家庭教育の学びの輪が生まれ、子どもたちが健やかに成長できる環境づくりが進んでいくことを願っています。年間4回の発行を予定しています。ぜひ、ご一読ください。

2 今後の掲載記事予定です！お楽しみに！

発行	掲載予定内容
8月	・「親の学び」オンデマンド講座（読書活動）の紹介 ・市町村の取組の様子（家庭教育支援員の活動）
11月	・早寝早起き朝ごはん事業 ・「親の学び」次世代編の活動紹介
2月	・家庭教育支援関係者フォーラム（表彰式） ・「親の学び」講座の様子

(5月時点の予定です。変更の可能性あります。)



【家庭教育広報資料（チラシ）】

※要望に応じてくまもと家庭教育支援チームにお届けします！

○ 保護者同士のつながりと親子のつながり

5月17日（土）に南関町の文化幼児園において「親の学び」講座を実施しました。文化幼児園は今年度から「親の学び」推進園に登録された就学前施設です。講座の前半は0歳児から5歳児をもつ保護者同士が、さいころトークで子育ての喜びや悩み等をグループで伝え合い、保護者同士のつながりをたくさん見ることができました。後半は、3歳以上の園児とその保護者とのふれあい遊びや読み聞かせをしました。親子で一緒にふれあう機会をつくることで、お互いが笑顔になる幸せな時間となりました。

保護者の感想からは、「講座を聞いて子供との時間を大切にしていきたいと思った。自分だけでなく周りの保護者も悩みがあると知って、少し楽になった。」文化幼児園職員からは、「アイス・ブレイクや保護者同士の話を通して保護者同士の距離が近くなるのを感じた。」とありました。これからも就学前施設での「親の学び」講座を実施し、教育の出発点である、家庭・保護者へのサポートをしていきます。(原稿作成：玉名教育事務所)



【 さいころトークの様子 】



【 親子でのふれあい遊び 】

★★ 熊本県社会教育課より ☆★

今回紹介した南関町の文化幼児園で実施された「親の学び」講座では、保護者同士の交流を深め、親子で楽しい時間を共有する機会が提供されました。この取組を通じて、子どもたちの健やかな成長を支える基盤作りが進められました。「親の学び」講座の実施についてご不明な点やご要望がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

【お問合せ】熊本県市町村教育局社会教育課 家庭教育支援班

TEL：096-333-2697

E-mail：shakaikyouiku@pref.kumamoto.lg.jp